

## ～ 玖珠町役場のお仕事を紹介～

令和4年4月1日に、玖珠町役場に就職した白井さんにインタビューをしました。白井さんは玖珠町出身で、地元貢献したいと幼い頃からの希望だった玖珠町役場に就職しました。

### ●今、どのような仕事をしていますか？●

総務課行政班に配属されており、玖珠町役場全体に関わる業務をしています。具体的には、公文書（役場にくる文書のこと）の受付と、それら公文書を管理するシステムの運用、全体で使用する事務備品（コピー機など）の導入や管理、町の審議会や選挙事務の連絡・調整などです。

玖珠町役場で働く皆さんが、円滑に仕事ができるように連携をとったり、環境を整備したりするとても繊細さが要求される仕事です。



総務課は、玖珠町役場2階にあります。白井さんは電話交換業務をしながら、会議記録を作成中。

### ●採用されて1年が経ちました。仕事で一番印象に残っていることは何ですか？●

玖珠町ができた昭和30年3月1日を記念した式典、「町民の日」の企画・運営を行ったことです。副担当として、記念品の準備、賞状や冊子の作成、関係団体への案内文の送付などを行いました。準備期間はすごく大変でしたが、行事を無事終えることができ、とても達成感がありました。

### ●就職する前の玖珠町役場の印象を教えてください●

役場の職員というと、“お堅い”イメージがありました。いつでもどこでも、きちっとしている印象で、自分がその一員となって働けるのか、不安はありました。

### ●働いてみて、就職する前の印象は変わりましたか●

変わりました。真面目に仕事をするとところは、“お堅い”イメージ通りでしたが、休憩時間などは、気さくに話しかけてくれる方が多いです。オンとオフがしっかりしている、良い職場だと思います。

### ●玖珠町役場を受験する人にメッセージをお願いします●

仕事だから難しいこと、大変なことはもちろんあります。しかし、優しい先輩に囲まれ、少しずつ業務を覚えていくことで、日々成長を感じることができ、とてもやり甲斐のある職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

#### ◆白井さんのお仕事を取材◆

「社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式で、広報用の写真撮影をします。保護司の方を応接室へご案内し、町長に声掛けをして、伝達式が滞りなく開始できるように段取りもしました。

皆さんが一堂に会するのは、この機会のみ。撮影に失敗は許されません。何度も何度もカメラの操作をチェックする姿から緊張感が伝わりました。



いよいよ撮影。皆さんがバランス良くキレイに写るように、声をかけて何枚も撮影していました。

